

## 地域型住宅ブランド化事業における 環境貢献の見える化について

平成25年6月25日

Woodmiles Forum 2013

株式会社山長商店 取締役副社長

榎本 崇秀

### 山長商店とは



山の国「和歌山」の  
山林で育った、  
良質な紀州材を  
一貫生産しています。

「和歌山」を「プレカット」まで  
一貫生産する「山長商店」の  
一貫生産体制は、  
木質資源を最大限に活用し、  
環境に優しい木材を生産する  
一貫生産体制です。

- 1700年頃(江戸中期)創業。  
薪炭の商いからスタート。
- 江戸末期、紀州備長炭の商いの傍ら、  
林地所有を始める。(主に薪炭林)
- その後、商売拡大とともに林地拡大。  
戦後には所有5000haを超える。
- 昭和27年「山長商店」設立  
⇒林業から木材・製材業へ。
- 平成9年 外材製材を転換する形で  
プレカット工場操業開始。  
同年、首都圏工務店との提携始まる。
- 平成16年 機械等級区分JAS認定取得  
(Aタイプ)

林業(植林・育林)から製材、プレカット加工までの一貫生産体制

首都圏を中心とした地域工務店様に年間約900棟分のPC加工を供給

## 山長グループの事業について

山長林業(株)

(株)山長商店

山林部

内地材部

PC部

モック(株)

山長グループ

都市部の工務店への紀州材プレカット供給

- 榎本家および親族所有山林の施業と素材生産 : 山長林業(株)
- 他の林家からの立木購入と素材生産・製材・プレカット : (株)山長商店
- 首都圏東部を中心とする木材建材販売店 : モック(株)  
それ以外の地域は山長商店が直接取引

「顔の見える国産材の産直供給体制」をいち早く確立

## 山長グループの事業について



- 木材の強度と含水率を全量検査しています。
- 合格品には産地表示・合法木材証明マークとともに、JASマーク、検査結果、寸法、シリアルNo.を表示。
- **機械等級区分によるJAS認定製品を正角・平角の両方で実現。特に曲げ強度が重要になるJAS平角は希少。**
- 住まい手の皆様自身が実際に見てわかりやすく確認でき、納得して頂ける製品づくりを目指しています。

【性能品質の「見える化」】 × 【一貫生産体制による履歴・流通の「見える化」】

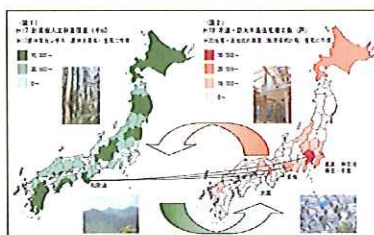
+ 【環境表示シートによる環境貢献の「見える化」】



## 先導事業・ブランド化事業での提案について

### ● 基本理念

- 優秀な木材の蓄積は地方の林産地に偏っており、木造住宅の需要は都市に偏っている。**(資源と需要の偏在)**
- 狭義の地産地消では、過疎が進む地方の林産地で、需要不足・販売不振による経営難によって施業放棄地が広がっている現状を解決できない。
- よって、我々は**地方の林産地から都市の消費地への木材資源の循環による、木材資源の持続的利用及び循環型社会の成立を目指す。**
- 都市の住宅は「第二の森林」。都会の森林として在り続ける木造住宅。
- 林産地に都市の木材需要を創出することにより、森林整備推進、雇用拡大、ひいては地域活性化に貢献できる。
- 同時に、優れた品質確保がされている木材を供給することにより、都市で**「良い木で良い家を作る」**優良住宅建築に大きな役割を果たす。



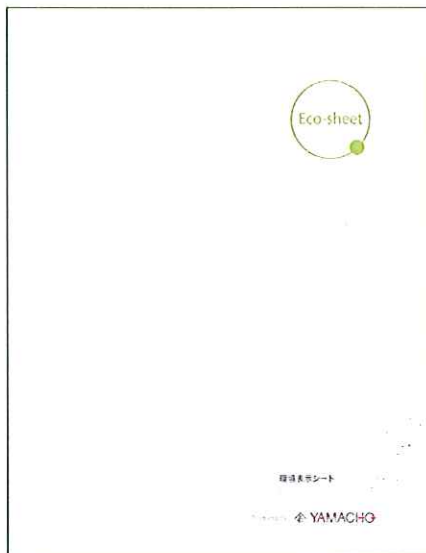
## 林産地と都市 をつなぐ新しい ネットワーク

林産地と都市の循環型社会を目指す  
紀州材の家づくりネットワーク

江戸の昔から良い木が数多く育てられてきた木の国・紀州。  
その木を都市に住む皆さんのお家に使うネットワークができました。  
本材を知り尽くした一流の工務店が、日本一品質の良い  
紀州の本材を使って、都市の皆さんの暮らしを守る家をつくっています。  
都市の皆さんの暮らしに、地方の優れた資源を活かす。  
これが私たちのネットワークの理念です。



## 長期優良住宅先導事業での取り組み



- 先導事業を利用した70棟 全てにこのeco sheet を発行。
- 件数が多かったため、ウッドマイルズ研究会の了解を得てウッドマイルズ計算を一部簡略化。
  - 原木輸送距離を複数現場からの平均値で設定
  - 建築現場への輸送距離を都道府県庁までの距離で代表。
- 「木材の輸送エネルギー削減率」 「木材の乾燥エネルギー削減率」 「木材の炭素固定量計算」 それぞれの概念の説明に2ページを割き、内容の啓発に努めた。

## 長期優良住宅先導事業での取り組み

